

## だれもがなりえる「带状疱疹」の原因と予防法

「带状疱疹」はウイルス性の病気で、原因ウイルスは「水痘・带状疱疹ウイルス」です。このウイルスに初めて感染したときは水痘（水ぼうそう）になります。感染しても水痘の症状が出ないこともあります。水痘が治った後もウイルスは体の中に残ります。日本の大人の9割はこのウイルスを体内に持っています。加齢やストレス、病気などで

免疫力が低下すると体内に潜んでいたウイルスが再び活動を始め神経に沿って皮膚に移動し、带状疱疹を発症します。身体の左右どちらか一方に、痛みと赤い発疹や小さい水ぶくれ（疱疹）が带状にできるのが特徴です。治療の基本は抗ウイルス薬の飲み薬です。皮膚症状が治ると痛みも

消えていきますが、带状疱疹後神経痛といって皮膚症状が治っても痛みが残ることもあります。高齢者や重症の場合、治療が遅れたときに痛みが残りやすくなります。

带状疱疹の発症率は50歳代から高くなり、带状疱疹の患者さんの7割が50歳以上です。日本でも50歳以上の人を対象に带状疱疹の予防ワクチンが承認されました。带状疱疹の発症率を半減したり症状を軽くする効果があり、5年程度効果が持続します。

带状疱疹にならないために、日頃から体調管理を心がけましょう。带状疱疹は早期に治療することで症状を軽くすることができます。带状疱疹かなと思ったら早めに皮膚科にご相談ください。

☎0798-68-1211

<https://asakura-hifuka.com>

西宮市甲子園口2-4-10  
 メディコート甲子園2階  
 診療科目／皮膚科・美容皮膚科  
 (炭酸ガスレーザー・Qスイッチルビ  
 レーザー・まつ毛貧毛症治療・  
 イオン導入・ピーリング・多汗症など)  
 診療／9時半～12時半16時～19時  
 (診療最終受付18時45分)  
 休診日／水曜・土曜午後・日祝

予約専用電話 ☎050-5212-0666



診療予約QRコード



院長  
 朝倉 麻紀子

日本皮膚学会  
 認定皮膚科  
 専門医

